

# 第206回港まちづくり協議会会議

日時：令和8年2月17日（火）17時30分

～ 場所：Minatomachi POTLUCK BUILDING

---

## 議題

---

### 【議決】

1. 令和8年度 港まちづくり協議会事業計画及び予算(案)
2. 令和8年度 定期市事業および関連事業の実施

### 【報告】

3. その他
  - (1) 広報
  - (2) ポートピアの売上報告
  - (3) WEB 公開資料の確認
  - (4) 施設貸出  
港区役所、名古屋市経済局、名古屋市観光文化交流局 アッセンブリッジ・ナゴヤ
  - (5) 次回会議日程

## 第 205 回会議(2026 年 1 月 26 日開催)の結果について

### ■ ビジョンブックの作成について

○ビジョンブックの概要、今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

### ■ 拠点活用事業の予算変更について

○変更内容、今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

### ■ 令和 8 年度定期市事業について

○事業の概要、今後の見通し等について確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。また、今後の進め方については運営会に一任されることが確認された。

### 【その他】

○事務局より、令和 7 年 12 月 17 日に第 221 号の協議会ニュースが発行された旨が報告された。また、ポットラック新聞かわら版第 94 号が発刊された旨が報告された。

○事務局より、「みなと A GO GO!」「みんなとまちの音楽室」「みなとまち空き物件ツアー」の開催案内について報告された。

○名古屋市総務局より、ポートピア売上及び今後の見通し等について報告された。

○次回の協議会は 2 月 17 日(火) 17 時 30 分～港まちポットラックビルにて開催されることが確認された。

午後 6 時 10 分 閉会

以上

### 3つのテーマと6つのシナリオで描く港まちのまちづくり

3つのテーマ、暮らしやすい地域「暮らす」、港まちの魅力・にぎわい「集う」、協働まちづくり「創る」のもと、6つのシナリオと事業内容を展開し、まちづくり活動を行います。

#### 目指す街の姿

##### まつり、にぎわいの港まち西築地

西築地が誇る「みなと祭」は、地域の人々が力を合わせてつくりあげてきた、年に一度の特別な時間です。祭りの日には世代を超えて人が集まり会話が生まれ、街に大きなにぎわいが広がってきました。

街のにぎわいは祭りのような特別な日だけでなく、公園での集まりや小さな催し、喫茶店での休憩など日々の暮らしの中でも育まれています。

まつりやにぎわいの文化を大切にしてきた港まち西築地。この街らしさをこれからも受け継ぎながら、さまざまなにぎわいが生まれ、育っていくよう、まちづくり活動を進めていきます。

#### 6つのシナリオ。

##### 1 | 地域の魅力を活かしたにぎわいづくり

〈ねらい〉地域の魅力的な風土や特色のある行事を生かし、地域に集う皆さまと魅力・にぎわいづくりを目指します。

##### 〈取り組み〉

- 江川線沿いにマーケットを展開し、さまざまな世代の人々が集う交流の場にします。
- 春まつりやセーラーズなどの学区連絡協議会や商店街などのイベントに連携協力します。
- 地域が誇る「みなと祭」の継続と発展を目指し、新たな担い手の発掘を図ります。
- 新たな魅力づくりに向けて水族館や名古屋港管理組合、プロスポーツチームなどと連携を図ります。

##### 2 | 安心を支える防災まちづくり

〈ねらい〉海に面した地域特性をふまえ、港区の公共施設や地域団体と連携し住民の自助力・共助力を高めます。

##### 〈取り組み〉

- 港消防署や西築地消防団などと連携を図り、町内会単位などの訓練実施の機会をつくります。
- 学区連絡協議会や港区役所と連携し、津波避難訓練や津波避難ビルなどの広報活動に取り組みます。
- 港区役所と連携し、「西築地学区 震災避難行動マップ」の改訂作業に取り組みます。
- 災害時の心の備えとして、被災地の教訓を学ぶ機会をつくります。
- 港区役所や周辺学区と連携し、避難所運営や防災訓練に関する情報共有に努めます。

---

### 3 | 創造性を活かした街のファンづくり

〈ねらい〉 文化的な取り組みや創造性をまちづくりに取り入れ、街に魅力を感じる来訪者と街で活動する人々を増やします。

#### 〈取り組み〉

- まちづくりに興味を持つ新たな担い手を呼び込みます。
- アートや音楽、デザインを活用し、街なかのにぎわいの創出や、街の魅力発信を行います。
- 地域活動団体や教育機関などと連携し、港まちポットラックビルや街なかのスペースを発表の場として活用します。
- 街を継続的に訪れファンとなった人々に、新たな担い手としての活用を提供します。

---

### 4 | 人々をつなぐ情報発信の拠点づくり

〈ねらい〉 西築地周辺の情報を地域内外の人々に届けます。さらに、全国のまちづくり情報などが集まるキーステーションとして拠点を運営し、人々に開いていきます。

#### 〈取り組み〉

- 広報誌ポットラック新聞を発行し、西築地周辺のまちづくり活動や地域情報を地域内外に届けます。
- 学区だよりの役割を担う地域情報を掲載します。
- 紙媒体や WEB、SNS 発信など受け手や時代に合わせた情報発信を行います。

- ・ 地域情報や全国のまちづくり情報などを収集し、情報発信を行います。

---

## 5 | 顔の見える居場所づくり

〈ねらい〉人々のつながりを深める居場所をつくり、日々の楽しみを育むことのできる環境を目指します。また地域活動の課題に寄り添い解決策を共に探します。

### 〈取り組み〉

- ・ 地域主体で開催するイベントの広報や運営協力を行います。
- ・ 誰もが参加し利用ができる居場所となる会や場を設けます。
- ・ 子育て世帯が楽しめる地域を目指し、イベントでの託児や親子で参加できる体験講座などを実施します。
- ・ 「地域団体が企画を作る手伝いをしてほしい」「地域の魅力発信を手伝ってほしい」など、お悩みごとの相談を受け付けサポートします。

---

## 6 | 新たな協働と連携づくり

〈ねらい〉街の活動を支える多様な人々・団体などの“新しい風”の参入を促進し、これからの街をつくり支えていく人々を大切にします。

### 〈取り組み〉

- ・ 名古屋市や名古屋まちづくり公社などと連携し、街中の魅力的な空き物件の活用を促進します。
- ・ 公園や道路などの公共空間を地域資源と捉え、街なかを歩くきっかけとなる利活用を促進します。
- ・ ビジョンに基づくまちづくりのための勉強会などを開催します。
- ・ 学区連絡協議会や商店街、地域店舗などと協働し、地域の回遊性を高める仕掛けづくりを検討します。
- ・ 提案公募型事業を地域でチャレンジをしたい人々の入り口とし、将来的に港まちづくり協議会や地域と協働していける人々を広く募集します。
- ・ さまざまな担い手と協働しながらビジョンに基づくまちづくりを促進し、その調整と進行管理を行います。
- ・ 地域の意向とビジョンとの整合性を図りながら、名古屋市に要望する事業を調整します。

# 令和 8 年度 港まちづくり協議会事業計画

## 1 | 地域の魅力を活かしたにぎわいづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力的な風土や特色のある行事を生かし、地域内外の参加者に地域の魅力を P R する取り組みを実施する。</li> <li>・施設や団体と連携し地域の魅力・にぎわいづくりを目指す。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹の抜根跡を有効活用して江川線沿いにマーケットを展開し、さまざまな世代の人々が集う交流の場をつくる。開催日には街のファン作りを目指した取り組みを行う。</li> <li>・春まつりやセーラーズなどの学区連絡協議会や商店街などのイベントに連携協力するとともに、地域が誇る「みなと祭」の継続と発展を目指し、映像制作等の P R 事業を実施する。</li> <li>・新たな魅力づくりに向けて水族館や名古屋港管理組合、プロスポーツチームなどと連携を図る。</li> </ul>

## 2 | 安心を支える防災まちづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港まちの日常を豊かにするコミュニティ活動と協働を図り、より多くの人々が関われる事業を展開していく。</li> <li>・地域団体と連携し住民の自助力、共助力を高める事業を検討実施する。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学区連絡協議会や港区役所と連携し、津波避難訓練や津波避難ビルなどの広報活動に取り組み「西築地学区 震災避難行動マップ」の改訂作業に取り組む。</li> <li>・港消防署や西築地消防団などと連携を図り、町内会単位などの訓練実施や災害について学ぶ機会をつくる。</li> </ul>

### 3 | 創造性を活かした街のファンづくり

■ねらい	・ 文化的な取り組みや創造性をまちづくりに取り入れ、街に魅力を感じる来訪者と街で活動する人々を増やす。
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西築地小学校や西築地トワイライトスクールと連携した事業を実施する。小学校の卒業制作としてアーティストと旧防潮壁に壁画を描き記録映像を撮影し保護者等に届け、トワイライトスクール等へ講師を派遣する。</li> <li>・ 港まちポットラックビル3階やスーパーギャラリーを活用し、アートや音楽、デザインを活用した展示やワークショップなど、気軽に文化や創造性に触れられる機会をつくり来訪者を増やす。</li> <li>・ 地域のイベントと連動したミニコンサートや奏者と出会える機会を設け、地域内外の人々が音楽を軸に交流を持てる機会をつくる。</li> </ul>

### 4 | 人々をつなぐ情報発信の拠点づくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港まちづくり協議会が主催する事業や西築地学区を中心とした港まち界隈の情報を発信する。</li> <li>・ 全国のまちづくり情報が集まるキーステーションとして拠点を開く。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民の皆さんをはじめ来訪者に、港まちづくり協議会会議で検討された事柄や実施する事業について知らせるために協議会ニュース、年次報告書の発行、ホームページ、SNS 運用などを実施する。</li> <li>・ 全国のまちづくり団体との交流と PR のため、港まちで起こる出来事や人々、地域資源を取り上げ、地域住民の方々に取材を行い、編集、デザイン、出版のプロなどと協働して広報事業を推進する。</li> <li>・ 情報の発信、収集拠点として港まちポットラックビル1階のラウンジスペースを活用し、港まちの店舗やイベント情報を来場者に紹介する。また会議やトーク、ワークショップ等を開催し、地域の方々と交流し意見交換を行う機会とする。</li> <li>・ 港まちの歴史や人々の記憶をテーマにした展示やレンタルスペースなど、コミュニティ活動の実施会場などに港まちポットラックビル2階を活用する。またその他にも、地域内外の人々の交流を促進する事業を検討し、来訪者が時間を過ごせるよう管理する。</li> </ul>

## 5 | 顔の見える居場所づくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の課題に寄り添い解決策を検討し、地域活動の継続しやすい地域を目指す。</li> <li>・居場所になる事業を実施し、地域内外の人々が交流し繋がりを深める機会を増やす。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盆踊りが盛んな港まちを推進するため、地域主導で実施してきた「地蔵盆まつり」の広報や運営協力を行う。</li> <li>・地域主体で開催する活動の課題をヒアリングし円滑な活動実施のサポートを推進する。</li> <li>・「港まち手芸部」、「みなとまちこども食堂」、「健康と文化を守ろう」を主軸にサロン事業や定期的なワークショップを実施し他世代が集える場所を地域内につくる。</li> </ul>

## 6 | 新たな協働と連携づくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街の活動を支える多様な人々や団体などを、提案公募型事業や空き家事業の実施を通して港まちづくり協議会の活動に新たな風を呼び込む機会とする。</li> <li>・名古屋港から築地口を中心に港まちエリア一帯のにぎわいづくりを目指す。</li> <li>・地域からの要望に応える新規事業などを実験的に実施及び調査し、その可能性を検証する。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案公募型事業の応募者への相談窓口を常設し、事業申請のサポートを行い参加の機会を広く設ける。事業を実施することになった団体については、事業が効果的に実施できるように広報などのサポートを行う。</li> <li>・飲食店紹介ガイドの更新や既存のMAP等を活用し、港まちエリアを回遊するための仕組みを織り込むなど、人々が港まちエリア一帯を楽しめるような仕掛けを検討していく。</li> <li>・地域からの要望に応じて、実証実験も含めた調査検討事業を実施する。</li> </ul>

## その他：事務局運営経費

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の事務局運営に必要な経費</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所の借上げ費、複合機等のメンテナンス料、事務局職員の人件費、税理士・社労士の顧問報酬費、電気、上下水道使用料など。</li> </ul>

WEB掲載用

## 令和8年度港まち活性化事業 予算要求 総括表

(単位:円)

内 容		
1	地域の魅力を活かしたにぎわいづくり	6,482,000
	1 定期市の開催	3,597,000
	2 ポットラックバザール	2,665,000
	3 みなと祭の継続発展	220,000
2	安心を支える防災まちづくり	2,176,500
	1 みなとまちBOSAI	2,176,500
3	創造性を活かした街のファンづくり	5,005,300
	1 3階の活用	2,102,000
	2 旧防潮壁の修景	825,000
	3 音楽事業	826,000
	4 みなとA GOGO!	527,500
	5 教育機関への講師派遣	300,000
	6 スーパーギャラリーの運営	424,800
4	人々をつなぐ情報発信の拠点づくり	11,969,200
	1 拠点運営事業	7,519,000
	2 2階の活用	670,000
	3 ホームページ運営費	310,200
	4 協議会ニュース発行費	425,000
	5 事業報告作成費	600,000
	6 まちの魅力発信「ポットラック新聞・ポットラック新聞かわら版」	2,445,000
5	顔の見える居場所づくり	3,933,100
	1 地藏盆祭り	480,000
	2 地域コミュニティ形成	1,800,000
	3 子育て世帯支援	1,152,000
	4 コミュニティサポート	500,000
6	新たな協働と連携づくり	6,093,500
	1 空き家対策事業	475,000
	2 みなとまちガーデンプロジェクト	600,000
	3 回遊性を高める仕掛け	1,400,000
	4 提案公募によるまちづくり事業	1,400,000
	5 調査検討事業	2,052,500
	6 令和7年度事業計画検討 ワークショップ開催経費	6,000
事務局運営経費		28,130,400
	1 職員人件費	21,460,280
	2 事務所賃借料	2,496,000
	3 備品・消耗品購入費、事務委託費等	2,487,600
合 計		63,790,000

## 令和 8 年度定期市事業および関連事業の実施

### 1 | 地域の魅力を活かしたにぎわいづくり ※令和 8 年度港まちづくり協議会事業計画より抜粋

■ねらい	・地域の魅力的な風土や特色のある行事を生かし、地域内外の参加者に地域の魅力を PR する取り組みを実施する。
■概要	・街路樹の抜根跡を有効活用して江川線沿いにマーケットを展開し、多世代の人々が集う交流の場をつくり、開催日には街のファン作りを目指した取り組みを行う。

随意契約で実施する 4 月～8 月について、事業者や警備会社、(2)、(3)の事業者と補助金交付後の支払いという前提で以下の金額で契約をしてよろしいか。

#### 1) 定期市事業の実施

【4 月～8 月の定期市事業概要 予定】

日 時 | 2026 年 4 月 11 日 (土) 10:00-14:00 はじめ、5/9、6/13、7/11、8/8

※小雨決行、荒天中止 ※開催時間は月によって延長の可能性あり

会場 | 築地口商店街界隈・江川線沿い歩道エリア

予算 | 1,150,000 円

#### 2) 託児所の開設 (4 月～8 月。月一回)

定期市の来場者が最大 90 分間子どもを預けることのできる託児所を開設し、保育士に相談等のできる子育てサロンとしての役割も持たせる。

概要 | 参加費無料、予約不要、1 回につき有保育資格者含む 3 名配置

予算 | 275,000 円

#### 3) 無料ワークショップの実施 (4 月～3 月。月一回)

子どもから大人までが定期市を楽しめるように、様々なジャンルのものづくりワークショップを実施する。多世代間の交流の推進を目指す。

概要 | 参加費無料、予約不要、先着 30 名

予算 | 492,000 円

#### 4) 定期市来場者への地域紹介／音楽家 (4 月～3 月。4 回程度を予定)

定期市来場者が地域の店舗や出展者に音楽のリクエストを受けたミニコンサートを実施し、商品についてなどを紹介する。

概要 | 参加費無料、予約不要

予算 | 150,000 円